

# 地域包括ケアシステムのこれまでとこれから

- 2020年10月2日
- 関東信越厚生局地域包括ケア応援セミナー
- 埼玉県立大学・慶應義塾大学
- 田中 滋

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

1

## 直面してきた時代のニーズ

- スペイン風邪
- 胃腸炎
- 子どもの急性感染症、青年の結核
- 脳血管疾患死
- 寝たきり老人
- 生活習慣病、メンタルヘルス
- がん
- 介護予防・悪化予防、認知症
- 新興感染症

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

2

3

## 沿革：20世紀後半の日本①

- 高齢者死亡率の顕著な低下
  - 1960年以降の30年間に60-84歳死亡率半減
  - 75歳以上人口急増
- 看取りとは違う長期要介護状態の人数増大
  - 1, 2回の急性期入院で亡くなる高齢者減少
  - 退院後の在宅生活に対する知識と支援不足→再入院
  - 入退院の繰り返し→心身機能の弱まり

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

3

4

## 沿革：20世紀後半の日本②

- 長期要介護状態の人数増大＜続き＞
  - 入院医療を経ない場合も、四半世紀前の高齢者の体力では年齢階層別ADL/IADL低下率
  - 寿命と健康寿命の差が人類史上初めて拡大
- 地域包括ケアシステムフェーズIの始まり
  - 広島県御調町
  - 広島県尾道市
  - 新潟県長岡市 etc.

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

4

5

## 地域包括ケアシステム：フェーズⅡ-①

- 高齢者介護研究会報告『2015年の高齢者介護』（2003）
  - 尊厳の保持を根底に置く自立支援
  - 要介護者の半数以上に認知症の影響：新しいケアモデル
  - 介護予防・リハビリテーションの重要性
  - 在宅：365日24時間の安心感＝小規模・多機能サービス拠点
  - 施設：機能の地域展開・ユニットケア普及
  - 地域包括ケアシステムの確立、ケアマネジメントの質の向上
  - あらゆる課題が介護保険制度で解決されるわけではない

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

5

6

## 地域包括ケアシステム：フェーズⅡ-②

- 地域包括ケア研究会(2008-2018)
  - 2025年目標
  - 「在宅限界を上げる」
  - =疾病や要介護状態であっても人生の卒業まで尊厳をもって自宅、住み慣れた地域で暮らせるための仕組み
  - まずは医療介護連携推進から

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

6

## 地域包括ケアシステム植木鉢図①

7



09/23/2 10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

7

## 植木鉢図② 「皿」と「葉」

8

- 皿：本人の選択と本人家族の心構え
  - cf. 本人とパートナー、子や孫世代
- 若葉：プロフェッショナルサービス
- 3本の草花が別々に生えているのではない
  - 専門職連携教育・多職種協働
- 社会福祉の専門機能に対するニーズ増大
  - 経済格差拡大社会→生活困窮等に対する個別支援
  - コミュニティづくり

10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋  
10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

8

## 植木鉢図③ 「土」と「鉢」

9

- 虚弱化予防：団塊世代の「世代文化論的」な特徴
  - 長い非健康寿命を知っていたか
- 植木鉢：住まいと住まい方
  - 地域生活の拠点
  - ケアニーズを減らす仕掛けとしての住環境：空気・色彩・移動のしやすさ etc.

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋  
10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

9

## 地域包括ケアシステム：フェーズⅡ-③

10

- 20年弱での進歩
  - 社会保障制度国民会議報告書第1部の3
  - 医療介護総合確保推進法第二条
  - 診療報酬改定と介護報酬改定の4本柱の1つ
  - 地域包括支援センター：サテライトと合わせ全国7,500カ所
  - 地域ケア会議普及
  - 市町村役場、都道府県庁に担当部署・担当官設置→活動
  - 地方厚生局に担当課、担当役職者配置→活動

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

10

## 側面(1) Integration : 高齢者ケアの統合①

### ■ 普遍性

- 要介護リスク
- ケア技法、ケアマネジメント手順
- 共助との親和性

### ■ 横展開可能

- 植木鉢図の草：標準カリキュラムと専門職資格は全国共通
- 多職種協働：ケアプランと予後予測の理解共通と研修
- 専門職団体・専門事業所同士：情報共有と連携推進

10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

11

## 側面(1) Integration : 高齢者ケアの統合②

### ■ ケアの場所の組み合わせ形態

- 地域ごとの経済水準、人口密度、受療とケアの歴史、地元の医療および介護経営者の意欲と能力 etc.
- 自宅、サ高住、有料老人ホーム、居住系介護事業所、通所系介護事業所、病院・診療所、介護保険施設

### ■ 仕事の仕方(葉・花・実)は職場環境(土壌と育て方)により違う

10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

12

## 側面(2) Community Based Care 日常の暮らしの支援と予防に関わる地域ケア①

- 独自性
  - 気候風土・文化・伝統
  - 住民の年齢構成・経済力・付合いの濃淡
  - 課題と資源
- 横展開は主たる普及方法とは言えない
  - 好事例の出来上がった姿の真似

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

13

## 側面(2) Community Based Care 日常の暮らしの支援と予防に関わる地域ケア②

- 生きる意欲
  - 本人の力と地域の力のミックス：暮らしを豊かにする工夫
- 「地域を耕す」要素
  - 自己有用感と自己肯定感：家庭・地域における役割の保持
  - 住み慣れた地域となじみの人間関係
  - 家族や友人の健康状態・死亡など状況変化時の支援

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

14

## 第2の側面の要素：地域資源

15

- 元気高齢者(昔に比べ壮年期間が延伸した人)
  - 職業訓練と社会性→地域活動参加者＋活動企画／運営者
  - 引きこもり防止にも
- 誰がこの“まち”の構成員か
  - ≠住民票を持つ人
  - 子供・生徒・自営業者・退職高齢者などの地元住民
  - 通勤通学してくる他所の住民
  - 地域資源の把握：自治体と互助企画者の役割

10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

15

## 側面(3) Social Inclusion：共生社会①

16

- 地域包括ケアシステム理念の(高齢者に限定されない)普遍化
  - 地域包括ケアシステム諸ツールの汎用性
- 個別性
  - 何らかの支援を必要としている人々
  - 高齢者のみならず、障害者・乳幼児・児童生徒とその家族...
  - 家庭内や生活圏域(小地域)で役割を担い、存在価値をもつ

10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

16



## 側面(3)：共生社会②

17

### ■ 多様性の尊重

- ×「もたれ合い」、「丸ごと生活共同体論」、「みな  
が同じ目標・考え方をもつ」全体主義まがいの方向
- 多様性を認め合う緩やかな視点
- 「みんなちがって、みんないい。」 「ごちゃませ」

### ■ 多元的な社会

- 赤ちゃんから年寄りまで、障害の有無、国籍や生まれ、  
性的志向・性自認を問わず参加可能

10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

17

## これから：2020年以降の日本

18

### ■ 超高齢化

- 85歳以上人口：24万人→620万人→1,000万人
- 複数の疾病＋認知機能の衰え

### ■ 医療介護サービスを越えた問題

- 家族も超高齢者もしくは死亡
- 家庭内生活自立でも日常生活支援要
- 年間死亡者数170万人近くに

### ■ 地域包括ケアシステム フェーズⅢへ

10/02/2020 版權 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

18

## 私たちは何をしたらよいか

- 家族・友人・近隣との適度なつながりの中で...
  - 生きがいを維持する、新たに発見する、作る、育てる
  - 集う、多世代と出会う・交流する・参加する、多様な価値観を学ぶ、受け入れる
  - 元気な時だけでなく、弱ってからも、医療が必要でも
  - 最後は加齢の影響が勝り、植木鉢の土の栄養が衰える時期が来るにしても

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋

## おわりに

- 人生全体を考えた地域包括ケアシステム究極の目的
  - 尊厳ある看取り＝「人生の卒業」支援
  - 人々の「生き抜く力」と「死に逝く力」(注)を支援し「傍らで見守る力」＋「共感する力」を育む
 

注：筒井孝子『地域包括ケアシステムの深化』、中央法規2019、p.5
  - 人生最後の役割：感謝が周囲に伝わること
- 詩的には「地域の物語」づくり

10/02/2020 著作権 埼玉県立大学・慶應義塾大学 田中 滋